



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月13日

上場会社名 東ソー株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4042 URL <https://www.tosoh.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗田 守  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理室長 (氏名) 坂田 昌繁 (TEL) 03-6636-3713  
 定時株主総会開催予定日 2024年6月21日 配当支払開始予定日 2024年5月31日  
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月21日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	1,005,640	△5.5	79,845	7.0	95,920	6.6	57,324	13.9
2023年3月期	1,064,376	15.9	74,606	△48.2	89,983	△43.9	50,335	△53.4

(注) 包括利益 2024年3月期 91,714百万円(38.2%) 2023年3月期 66,375百万円(△44.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	180.07	180.04	7.5	7.7	7.9
2023年3月期	158.14	158.09	7.0	7.9	7.0

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 2,026百万円 2023年3月期 2,479百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	1,289,949	858,766	61.6	2,495.23
2023年3月期	1,194,251	794,198	61.9	2,321.17

(参考) 自己資本 2024年3月期 794,516百万円 2023年3月期 738,803百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	116,974	△59,943	△31,221	148,970
2023年3月期	△16,239	△78,729	50,171	119,421

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00	25,469	50.6	3.5
2024年3月期	—	40.00	—	45.00	85.00	27,068	47.2	3.5
2025年3月期(予想)	—	42.50	—	42.50	85.00		45.9	

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	520,000	7.1	41,000	27.7	39,000	△12.1	23,000	△13.9	72.23
通期	1,090,000	8.4	100,000	25.2	98,000	2.2	59,000	2.9	185.29

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	325,080,956株	2023年3月期	325,080,956株
② 期末自己株式数	2024年3月期	6,667,250株	2023年3月期	6,791,155株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	318,346,971株	2023年3月期	318,288,792株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	672,603	△9.8	39,170	12.1	61,338	12.7	45,668	36.3
2023年3月期	746,088	13.2	34,953	△68.8	54,403	△58.4	33,495	△64.8
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	143.42		143.40					
2023年3月期	105.22		105.19					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年3月期	794,946		591,241		74.4	1,856.50		
2023年3月期	769,757		563,054		73.1	1,768.29		

(参考) 自己資本 2024年3月期 591,199百万円 2023年3月期 562,965百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等に関するご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項等は、添付資料の4ページをご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算説明資料を当社ホームページに掲載しております。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当期の財政状態の概況	P. 3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	P. 4
(4) 今後の見通し	P. 4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	P. 4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P. 4
3. 連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 連結貸借対照表	P. 5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 7
(3) 連結株主資本等変動計算書	P. 9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	P. 12
(継続企業の前提に関する注記)	P. 12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 12
(セグメント情報等)	P. 12
(1株当たり情報)	P. 16
(重要な後発事象)	P. 16
4. 役員の変動	P. 17
5. 補足情報	P. 20

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当期の世界経済は、欧米先進国を中心としたインフレの高止まりと金融引き締め政策が継続し、中国ではゼロコロナ政策解除後の需要が期待ほど回復しておらず、製造業を中心に減速基調で推移しました。また、原燃料価格や人件費の上昇に伴う物価上昇圧力の拡大、米中对立や中東・ウクライナ情勢等の地政学リスクへの警戒感は依然として強く、先行き不透明な状況が続いております。

このような情勢下、当社グループの連結業績については、売上高は、ナフサ等の原燃料価格及び海外製品市況の下落に伴う販売価格の下落に加え、景気減速に伴う需要減退や南陽事業所の定期修繕、四日市事業所のプラントトラブルの影響を受け販売数量が減少したことから、1兆56億円と前期に比べ587億円(5.5%)の減収となりました。営業利益は、在庫受払差が大幅に悪化し販売数量も減少しましたが、ナフサや石炭等の原燃料価格下落を背景とした交易条件の改善により、798億円と前期に比べ52億円(7.0%)の増益となりました。経常利益は、円安進行に伴う為替差益を営業外収益に計上し、959億円と前期に比べ59億円(6.6%)の増益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、573億円と前期に比べ70億円(13.9%)の増益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

#### 石油化学事業

エチレン及びプロピレンは、四日市事業所プラントのトラブルによる生産量減少により、出荷が減少しました。キュメンは、需要回復により出荷が増加しました。また、ナフサ価格の下落により、エチレン及びプロピレンの販売価格は下落しました。海外市況下落の影響を受け、キュメンの販売価格は下落しました。

ポリエチレン樹脂は、様々な業界で需要が低迷しており、国内輸出ともに出荷が減少しました。輸出版格は、EVA樹脂を中心に海外市況の悪化を背景にして下落しました。クロロプレンゴムは、需要低迷に伴い出荷が減少しましたが、輸出価格は円安進行などを背景に上昇しました。

この結果、売上高は前期に比べ225億円(10.9%)減少し1,836億円となり、営業利益は、ナフサや石炭等の原燃料価格下落に伴い交易条件が改善したものの、在庫受払差の悪化や販売数量の減少により、前期に比べ14億円(11.4%)減少し107億円となりました。

#### クロル・アルカリ事業

苛性ソーダは、定期修繕等による生産量の減少に伴い出荷が減少しました。一方、価格是正により国内価格は上昇し、海外市況の下落により輸出価格は下落しました。塩化ビニルモノマーは、定期修繕等による生産量の減少に伴い出荷が減少しました。塩化ビニル樹脂は、国外出荷が増加しました。また、海外市況の下落を反映し塩ビ製品の海外販売価格は下落しました。

セメントは、需要低調により国内輸出ともに出荷が減少しましたが、国内販売価格は上昇しました。

ジフェニルメタンジイソシアネート(MDI)は、前期並みの出荷となりましたが、中国ゼロコロナ政策を背景とした需要減退により下落した海外市況が回復せず販売価格は下落しました。ヘキサメチレンジイソシアネート(HDI)系硬化剤は、中国における建築・土木用途等、世界的な需要低迷を背景に市況が下落し、販売価格が下落しました。

この結果、売上高は前期に比べ469億円(11.5%)減少し3,595億円となりましたが、営業利益は、在庫受払差が悪化したものの、ナフサや石炭等の原燃料価格下落に伴い交易条件が改善したことにより、前期に比べ143億円増加し36億円となりました。

## 機能商品事業

エチレンアミンは、世界的な景況感悪化に伴う需要減少の影響で出荷が減少し、海外市況の下落により販売価格が下落しました。臭素は、生産能力増強に合わせ主に海外での拡販を行い出荷が増加しましたが、海外市況下落を受けて販売価格は下落しました。

計測関連商品は、米国及び中国向けで液体クロマトグラフィー用充填剤の出荷が減少しました。診断関連商品は、国内外で自動ヘモグロビン分析装置及び関連試薬の出荷が増加しましたが、国内向けで遺伝子検査試薬の出荷が減少しました。

ハイシリカゼオライトは、需要回復により自動車用途を中心に出荷が増加し、円安進行により販売価格は上昇しました。ジルコニアは、装飾用途・歯科用途で出荷が減少しましたが、円安進行及び価格是正により販売価格は上昇しました。石英ガラスは、半導体需要の減速により出荷が減少しましたが、円安進行及び価格是正により販売価格は上昇しました。電解二酸化マンガンは、欧州・アジア地域での出荷が増加し、円安進行及び価格是正により販売価格は上昇しました。

この結果、売上高は前期に比べ112億円（4.1%）減少し2,596億円となり、営業利益は、為替の影響や石炭等の原燃料価格下落に伴い交易条件が改善したものの、在庫受払差の悪化、固定費の増加や石英ガラス、ジルコニア等の出荷減少により、前期に比べ144億円（27.5%）減少し379億円となりました。

## エンジニアリング事業

水処理エンジニアリング事業は、電子産業分野において半導体関連など受注した大型案件の工事が概ね順調に進捗し、国内半導体工場に向けた設備保有型サービスの拡大や各種メンテナンスの増加などソリューションサービスも好調に推移したことから、売上高が増加しました。

建設子会社の売上高は増加しました。

この結果、売上高は前期に比べ189億円（13.7%）増加し1,570億円となり、営業利益は前期に比べ68億円（37.6%）増加し247億円となりました。

## その他事業

運送・倉庫、検査・分析、情報処理等その他事業会社の売上高は増加しました。

この結果、売上高は前期に比べ29億円（6.8%）増加し459億円となり、営業利益は前期に比べ0億円（0.8%）増加し29億円となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

総資産は、現金及び預金、有形固定資産、退職給付に係る資産の増加等により、前期末に比べ957億円増加し1兆2,899億円となりました。

負債は、短期借入金の減少等がありましたが、未払法人税等、繰延税金負債の増加等により、前期末に比べ311億円増加し4,312億円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する当期純利益の計上、その他有価証券評価差額金の増加等により、前期末に比べ646億円増加し8,588億円となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

現金及び現金同等物は、前期末に比べ295億円増加し、1,490億円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,170億円の収入となりました。税金等調整前当期純利益の増加、売上債権、棚卸資産、法人税等の支払額の減少等により、前期に比べ1,332億円収入が増加いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、599億円の支出となりました。設備投資による支出の減少等により、前期に比べ188億円支出が減少いたしました。

この結果、フリー・キャッシュ・フローは前期に比べ1,520億円収入が増加し、570億円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、312億円の支出となりました。短期借入金の減少等により、前期に比べ814億円支出が増加いたしました。

### (4) 今後の見通し

今後の世界経済は、物価上昇沈静化、米欧中銀の利下げ、半導体市況回復の進展、中国政府の景気支援策などによる景気持ち直しが期待されますが、これらが想定通りとならない場合や、中東・ウクライナ情勢の緊迫、米中対立激化など、下振れリスクを抱えた事業環境が続くものと考えております。

このような状況の下、当社グループとしましては、様々な要因により変動する原燃料価格、海外製品市況、為替レート、需給バランスなどに注意を払い、事業環境の変化に迅速かつ柔軟に対応し収益確保に努めてまいります。

2025年3月期の連結業績予想については、売上高は1兆900億円、営業利益は1,000億円、経常利益は980億円、親会社株主に帰属する当期純利益は590億円と予想しております。通期業績予想における前提条件は、国産ナフサ価格75,000円/KL、為替レートを145円/US\$としております。

### (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社では、収益力の向上、堅固な財務基盤を継続し、長期的な企業価値の向上を図ることが、最も重要な経営課題であると認識しております。この考えに基づき、将来の収益動向、財務状況、並びに今後の事業展開における必要資金等を総合的に勘案し、配当を決定しております。

配当に関しましては、株主の皆様への利益還元を重要な資本政策の一つと位置づけ、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。内部留保につきましては、スペシャリティ及びCO2削減への投資・研究開発活動等に有効活用することにより長期的な企業価値の向上に役立て、株主の皆様のご期待に応えるべく努めてまいります。自己株式の取得につきましては、フリー・キャッシュ・フローの水準等を勘案して機動的に実施してまいります。

このような方針の下、当期の期末配当金は1株当たり45円とし、中間配当の1株当たり40円と合わせた年間配当金は1株当たり85円とさせていただきます。

次期の配当につきましては、当期と同額の年間配当金85円（中間配当金42.5円、期末配当金42.5円）を予定しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は日本基準の適用を継続することとしております。なお、国際会計基準（IFRS）については、将来の適用に備えた準備・検討を適宜進めております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	120,153	149,812
受取手形	16,378	19,680
売掛金	243,101	241,083
契約資産	32,590	34,049
リース投資資産	9,853	27,814
商品及び製品	154,143	160,562
仕掛品	32,443	19,319
原材料及び貯蔵品	70,544	75,370
その他	29,114	28,275
貸倒引当金	△698	△813
流動資産合計	707,625	755,154
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	101,763	104,609
機械装置及び運搬具（純額）	122,585	119,170
土地	68,234	68,173
建設仮勘定	47,546	67,998
その他（純額）	17,813	19,549
有形固定資産合計	357,944	379,501
無形固定資産	10,461	10,527
投資その他の資産		
投資有価証券	57,737	70,724
長期貸付金	469	402
長期前払費用	5,157	6,016
繰延税金資産	7,623	7,735
退職給付に係る資産	33,949	47,620
その他	13,761	12,754
貸倒引当金	△478	△489
投資その他の資産合計	118,220	144,765
固定資産合計	486,625	534,795
資産合計	1,194,251	1,289,949

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	122,903	122,149
短期借入金	149,340	145,265
未払法人税等	8,442	18,169
賞与引当金	9,075	9,592
その他の引当金	2,689	8,374
その他	43,860	55,211
流動負債合計	336,312	358,763
固定負債		
長期借入金	27,390	31,070
繰延税金負債	4,944	11,326
役員退職慰労引当金	380	404
事業整理損失引当金	20	—
その他の引当金	3,459	1,023
退職給付に係る負債	20,411	19,758
その他	7,132	8,836
固定負債合計	63,740	72,419
負債合計	400,052	431,182
純資産の部		
株主資本		
資本金	55,173	55,173
資本剰余金	44,347	44,358
利益剰余金	622,995	654,832
自己株式	△9,903	△9,720
株主資本合計	712,612	744,643
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,960	18,379
繰延ヘッジ損益	3	—
為替換算調整勘定	8,669	16,093
退職給付に係る調整累計額	7,558	15,399
その他の包括利益累計額合計	26,191	49,872
新株予約権	89	42
非支配株主持分	55,305	64,207
純資産合計	794,198	858,766
負債純資産合計	1,194,251	1,289,949



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	1,064,376	1,005,640
売上原価	845,192	779,414
売上総利益	219,184	226,225
販売費及び一般管理費	144,577	146,379
営業利益	74,606	79,845
営業外収益		
受取利息	693	978
受取配当金	1,908	1,723
為替差益	6,995	11,232
持分法による投資利益	2,479	2,026
固定資産賃貸料	370	315
その他	5,357	2,667
営業外収益合計	17,805	18,943
営業外費用		
支払利息	1,428	2,246
その他	1,000	622
営業外費用合計	2,429	2,868
経常利益	89,983	95,920
特別利益		
固定資産売却益	985	297
投資有価証券売却益	1,313	379
負ののれん発生益	74	—
特別利益合計	2,372	676
特別損失		
固定資産売却損	264	105
固定資産除却損	2,015	1,685
投資有価証券売却損	8	—
投資有価証券評価損	137	—
減損損失	8,312	121
本社移転費用	—	963
特別損失合計	10,739	2,876
税金等調整前当期純利益	81,615	93,721
法人税、住民税及び事業税	22,140	27,861
法人税等調整額	3,150	△836
法人税等合計	25,291	27,025
当期純利益	56,323	66,695
非支配株主に帰属する当期純利益	5,988	9,370
親会社株主に帰属する当期純利益	50,335	57,324

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	56,323	66,695
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△497	8,392
繰延ヘッジ損益	35	△3
為替換算調整勘定	8,364	7,528
退職給付に係る調整額	1,750	8,278
持分法適用会社に対する持分相当額	397	822
その他の包括利益合計	10,051	25,019
包括利益	66,375	91,714
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	59,437	81,006
非支配株主に係る包括利益	6,938	10,708

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	55,173	45,327	601,344	△10,018	691,826
当期変動額					
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△979			△979
剰余金の配当			△28,646		△28,646
親会社株主に帰属する当期純利益			50,335		50,335
自己株式の取得				△6	△6
持分率変動による自己株式の増減				0	0
自己株式の処分			△37	187	150
連結子会社の増加による自己株式の増加				△66	△66
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△979	21,651	114	20,785
当期末残高	55,173	44,347	622,995	△9,903	712,612

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他の有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	10,479	△25	759	5,876	17,089	178	50,629	759,724
当期変動額								
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動								△979
剰余金の配当								△28,646
親会社株主に帰属する当期純利益								50,335
自己株式の取得								△6
持分率変動による自己株式の増減								0
自己株式の処分								150
連結子会社の増加による自己株式の増加								△66
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△519	29	7,909	1,682	9,101	△88	4,675	13,688
当期変動額合計	△519	29	7,909	1,682	9,101	△88	4,675	34,474
当期末残高	9,960	3	8,669	7,558	26,191	89	55,305	794,198

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	55,173	44,347	622,995	△9,903	712,612
当期変動額					
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		10			10
剰余金の配当			△25,472		△25,472
親会社株主に帰属する当期純利益			57,324		57,324
自己株式の取得				△13	△13
持分率変動による自己株式の増減				0	0
自己株式の処分			△15	196	181
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	10	31,837	183	32,030
当期末残高	55,173	44,358	654,832	△9,720	744,643

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	9,960	3	8,669	7,558	26,191	89	55,305	794,198
当期変動額								
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動								10
剰余金の配当								△25,472
親会社株主に帰属する当期純利益								57,324
自己株式の取得								△13
持分率変動による自己株式の増減								0
自己株式の処分								181
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	8,419	△3	7,424	7,841	23,681	△47	8,902	32,537
当期変動額合計	8,419	△3	7,424	7,841	23,681	△47	8,902	64,567
当期末残高	18,379	—	16,093	15,399	49,872	42	64,207	858,766

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	81,615	93,721
減価償却費	43,062	44,511
減損損失	8,312	121
退職給付に係る資産負債の増減額	△1,663	△2,460
受取利息及び受取配当金	△2,601	△2,701
支払利息	1,428	2,246
為替差損益 (△は益)	△238	△875
持分法による投資損益 (△は益)	△2,479	△2,026
投資有価証券評価損益 (△は益)	137	—
固定資産売却損益 (△は益)	△720	△191
固定資産除却損	2,015	1,685
本社移転費用	—	963
負ののれん発生益	△74	—
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△25,575	2,161
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△61,622	5,162
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,094	△4,949
その他	△15,109	△3,136
小計	29,581	134,233
利息及び配当金の受取額	3,058	4,165
利息の支払額	△1,438	△2,238
法人税等の支払額	△47,440	△19,185
営業活動によるキャッシュ・フロー	△16,239	116,974
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△79,621	△58,713
固定資産の売却による収入	1,706	456
投資有価証券の取得による支出	△568	△163
投資有価証券の売却及び償還による収入	3,220	493
貸付けによる支出	△1,761	△2,995
貸付金の回収による収入	2,094	3,021
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	150	—
その他	△3,950	△2,042
投資活動によるキャッシュ・フロー	△78,729	△59,943
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	84,574	△9,902
長期借入れによる収入	8,691	16,527
長期借入金の返済による支出	△10,322	△9,751
配当金の支払額	△28,595	△25,431
非支配株主への配当金の支払額	△1,447	△1,928
その他	△2,728	△735
財務活動によるキャッシュ・フロー	50,171	△31,221
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,407	3,739
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△41,390	29,548
現金及び現金同等物の期首残高	160,812	119,421
現金及び現金同等物の期末残高	119,421	148,970

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

[セグメント情報]

### 1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行っている対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・サービス別の事業セクターを置き、各事業セクターは取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は事業セクターを基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「石油化学」、「クロロ・アルカリ」、「機能商品」、「エンジニアリング」の4つの報告セグメントとしております。

「石油化学」は、エチレン・プロピレン等オレフィン製品、低密度ポリエチレン、高密度ポリエチレン及び樹脂加工製品、機能性ポリマー等の製造販売をしております。「クロロ・アルカリ」は、苛性ソーダ、塩化ビニルモノマー、塩化ビニル樹脂、無機・有機化学品、セメント、ウレタン原料等の製造販売をしております。「機能商品」は、無機・有機ファイン製品、計測・診断商品、電子材料（石英ガラス、スパッタリングターゲット）、機能材料等の製造販売をしております。「エンジニアリング」は水処理装置の製造販売及び建設・修繕等の事業を行っております。

### 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表の作成に用いられた会計方針と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高及び振替高は、主に市場価格や製造原価に基づいております。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	計	調整額	連結財務諸表計上額
	石油化学	クロル・アルカリ	機能商品	エンジニアリング				
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	206,101	406,388	270,795	138,113	42,977	1,064,376	—	1,064,376
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	149,177	55,711	23,649	27,539	63,280	319,356	△319,356	—
計	355,278	462,100	294,444	165,652	106,257	1,383,733	△319,356	1,064,376
セグメント利益又は損失(△)	12,115	△10,661	52,316	17,962	2,873	74,606	—	74,606
セグメント資産	170,866	329,744	345,945	179,714	55,894	1,082,164	112,086	1,194,251
その他の項目								
減価償却費	6,097	12,271	16,096	1,951	3,129	39,546	1,037	40,583
のれんの償却額	—	—	123	—	—	123	—	123
持分法適用会社への投資額	1,075	11,089	7,859	2,807	1,733	24,565	—	24,565
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	6,334	24,160	41,973	1,547	3,749	77,765	1,474	79,239

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送・倉庫、検査・分析、情報処理事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3 セグメント資産の合計額は、連結貸借対照表の資産合計と一致しております。

4 セグメント資産の調整額112,086百万円の主なものは、親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等であります。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	計	調整額	連結財務諸表計上額
	石油化学	クロル・アルカリ	機能商品	エンジニアリング				
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	183,615	359,508	259,642	156,972	45,901	1,005,640	—	1,005,640
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	132,215	46,002	21,508	15,748	64,760	280,236	△280,236	—
計	315,830	405,510	281,150	172,721	110,662	1,285,876	△280,236	1,005,640
セグメント利益	10,730	3,591	37,904	24,722	2,896	79,845	—	79,845
セグメント資産	169,893	340,022	376,160	198,768	60,972	1,145,817	144,131	1,289,949
その他の項目								
減価償却費	6,080	11,263	18,503	2,119	3,330	41,297	1,429	42,726
のれんの償却額	—	—	132	—	—	132	—	132
持分法適用会社への投資額	1,104	11,676	8,197	3,030	1,854	25,863	—	25,863
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	5,189	17,282	29,299	2,512	3,363	57,648	3,770	61,418

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送・倉庫、検査・分析、情報処理事業等を含んでおります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3 セグメント資産の合計額は、連結貸借対照表の資産合計と一致しております。

4 セグメント資産の調整額144,131百万円の主なものは、親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等であります。

## [関連情報]

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：百万円)

日本	アジア		その他地域	計
	中国	その他		
521,260	160,555	226,927	155,632	1,064,376

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	その他地域	計
306,359	51,585	357,944

## 3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：百万円)

日本	アジア		その他地域	計
	中国	その他		
503,604	155,631	202,816	143,588	1,005,640

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	その他地域	計
314,622	64,879	379,501

## 3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。



## [報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報]

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	計	全社・ 消去	連結財 務諸表 計上額
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニ アリング				
減損損失	35	8,038	378	—	—	8,453	△140	8,312

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	計	全社・ 消去	連結財 務諸表 計上額
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニ アリング				
減損損失	0	120	1	—	—	121	—	121

## [報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報]

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	計	全社・ 消去	連結財 務諸表 計上額
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニ アリング				
のれん未償却残高	—	—	1,089	—	—	1,089	—	1,089

(注) のれんの償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	計	全社・ 消去	連結財 務諸表 計上額
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニ アリング				
のれん未償却残高	—	—	1,023	—	—	1,023	—	1,023

(注) のれんの償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## [報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報]

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

金額的重要性が乏しいため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
1株当たり純資産額	2,321.17円	1株当たり純資産額	2,495.23円
1株当たり当期純利益	158.14円	1株当たり当期純利益	180.07円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	158.09円	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	180.04円

(注) 1. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	50,335	57,324
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	50,335	57,324
普通株式の期中平均株式数(千株)	318,288	318,346
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(千株)	107	47
(うち新株予約権(千株))	(107)	(47)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 役員 の 異 動

[2024年5月13日取締役会]

### 1. 取締役・監査役の異動 [2024年6月21日付]

#### (1) 新任取締役 (社外) 候補

はしてら ゆきこ  
橋寺 由紀子 (株式会社フェニクシー 代表取締役社長  
N I S S H A株式会社 取締役 (社外))

#### (2) 退任取締役 (社外)

あべ つとむ  
取締役 (社外) 阿部 勲

### 2. 執行役員の異動 [2024年5月13日付]

#### (1) 新任執行役員

はちむら てつろう  
八村 哲郎

しげおか よしゆき  
重岡 美幸

たに まさと  
谷 真人

さこ けいじ  
佐古 慶治

しばさき よしろう  
柴崎 嘉郎

なかやま くにひこ  
中山 邦彦

## 3. 執行役員の異動 [2024年6月21日付]

## (1) 新任執行役員候補

ふくだ きよふみ  
福田 清文

かわはら かずとよ  
河原 一豊

はしもと あきら  
橋本 明

まつもと せいじ  
松本 清児

## (2) 退任執行役員

上席執行役員      ほりうち ひでとし  
堀内 秀敏

上席執行役員      すがた みつたか  
菅田 光孝

執行役員            のむら まさき  
野村 正樹

執行役員            はちむら てつろう  
八村 哲郎

執行役員            しげおか よしゆき  
重岡 美幸

執行役員            たに まさと  
谷 真人

執行役員            さこ けいじ  
佐古 慶治

執行役員            しばさき よしろう  
柴崎 嘉郎

執行役員            なかやま くにひこ  
中山 邦彦

なお、菅田光孝氏は東ソー・シリカ株式会社 取締役社長に6月中旬就任予定。  
重岡美幸氏は亜細亜工業株式会社 取締役常務執行役員に6月中旬就任予定。  
谷真人氏は大洋塩ビ株式会社 常務取締役兼執行役員に6月中旬就任予定。  
柴崎嘉郎氏は東ソー日向株式会社 取締役社長に6月中旬就任予定。  
中山邦彦氏は誠和工機株式会社 取締役社長に6月中旬就任予定。

(3) 執行役員の役付変更候補

1) 専務執行役員候補

常務執行役員      あだち      とおる  
                         安達      徹

2) 上席執行役員候補

執行役員      まつしま      そうすけ  
                         松島      聡介

## 5. 補足情報

2024年5月13日

東ソー株式会社

**2023年度連結決算概要**

(注)億円未満は四捨五入

## (1)業績

(単位:億円)

	2022年度	2023年度	増 減	2024年度(予想)
売 上 高	10,644	10,056	△ 587	10,900
営 業 利 益	746	798	52	1,000
経 常 利 益	900	959	59	980
親会社株主に帰属する 当期純利益	503	573	70	590
1株当たり当期純利益	158円14銭	180円07銭	21円93銭	185円29銭

## (2)指標

	2022年度	2023年度	増 減	2024年度(予想)
為替[TTM期中平均](円/\$)	135.5	144.6	9.1	145.0
為替[TTM期中平均](円/EUR)	141.0	156.8	15.8	158.0
国産ナフサ価格(円/KL)	76,625	69,100	△ 7,525	75,000
設 備 投 資 額	792	614	△ 178	840
減 価 償 却 費	406	427	21	480
研 究 開 発 費	214	220	6	240
期 末 有 利 子 負 債	1,830	1,831	2	2,230
金 融 収 支	12	5	△ 7	△ 10
自 己 資 本 比 率 ( % )	61.9	61.6	△ 0.3	59.0
期 末 従 業 員 数 ( 人 )	14,266	14,394	128	14,900

(注)有利子負債にはリース債務を含む

## (3)トピックス

- 2024年 夏 予定 分離精製剤の生産能力を増強
- 2024年 秋 予定 CO2回収および原料化設備を新設
- 2026年 春 予定 バイオマス発電所を新設
- 2026年 春 予定 ベトナムに粗MDIスプリッターを新設
- 2026年度 冬 予定 スパッタリングターゲット製造設備の生産能力を増強
- 2026年度 冬 予定 分離精製剤の生産能力を増強

## (4) 事業セグメント別増減内訳

(単位:億円)

		2022年度	2023年度	増 減	増 減 要 因			
					数量差	価格差	交易条件	固定費差他
石油化学	売上高	2,061	1,836	△ 225	△ 118	△ 107	—	—
	営業利益	121	107	△ 14	△ 41	—	118	△ 90
クロル・アルカリ	売上高	4,064	3,595	△ 469	△ 128	△ 341	—	—
	営業利益	△ 107	36	143	△ 44	—	276	△ 90
機能商品	売上高	2,708	2,596	△ 112	△ 125	13	—	—
	営業利益	523	379	△ 144	△ 90	—	117	△ 171
エンジニアリング	売上高	1,381	1,570	189	176	13	—	—
	営業利益	180	247	68	68	—	0	0
その他	売上高	430	459	29	6	23	—	—
	営業利益	29	29	0	0	—	0	0
合計	売上高	10,644	10,056	△ 587	△ 189	△ 398	—	—
	営業利益	746	798	52	△ 108	—	511	△ 351

## (5) 業績予想

(単位:億円)

		2023年度	2024年度 (予想)	増 減	2024年度(予想) 内訳	
					上期	下期
石油化学	売上高	1,836	2,177	341	1,041	1,136
	営業利益	107	146	38	66	79
クロル・アルカリ	売上高	3,595	3,850	255	1,892	1,958
	営業利益	36	161	126	47	114
機能商品	売上高	2,596	2,784	188	1,316	1,468
	営業利益	379	415	36	189	227
エンジニアリング	売上高	1,570	1,609	39	726	883
	営業利益	247	249	2	95	155
その他	売上高	459	480	21	225	255
	営業利益	29	28	△ 1	13	15
合計	売上高	10,056	10,900	844	5,200	5,700
	営業利益	798	1,000	202	410	590